

【リビジョンアップ】

統合開発環境 CS+ V8.07.00

R20TS0784JJ0100
Rev.1.00
2022.01.16 号

概要

統合開発環境 CS+を V8.06.00 から V8.07.00 にリビジョンアップします。

1. アップデート対象バージョン

- CubeSuite+ 共通部分 : V1.00.00~V1.03.00 および V2.00.00~V2.02.00
- CS+ 共通部分 : V3.00.00~V3.03.00、V4.00.00~V4.03.00、V5.00.00、V6.00.00~V6.01.00、V7.00.00、V8.00.01、V8.01.00~V8.06.00

バージョンの確認方法は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/cs+ ver>

2. リビジョンアップ内容のトピックス

特定の環境下において、メイン・ウィンドウのパネル表示エリアの右端に表示されるボタンの背景が見づらくなる現象を改善しました。

3. リビジョンアップ内容

3.1 CS+共通部分（ビルド、デバッグ および 解析機能等の共通部分）

- CS+ for CC (RX、RH850、RL78 用) の共通部分を V8.06.00 から V8.07.00 に更新しました。
- CS+ for CA,CX (78K、RL78、V850 用) の共通部分を V4.06.00 から V4.07.00 に更新しました。

CS+ for CC V8.07.00 および CS+ for CA,CX V4.07.00 では、以下のような更新を行っています。

(1) CS+ for CC (RX ファミリ、RH850 ファミリ、RL78 ファミリ 用)

V8.06.00 から V8.07.00 に更新しました。

主な項目を以下に記します。詳細はリリースノートをご参照ください。(1月20日公開予定)

<https://www.renesas.com/software-tool/cs#document>

CS+ for CC V8.07.00 リリースノート

(a) プロジェクト管理の機能追加・機能改善

- 環境依存情報ファイル (*.mtud) の保存と共有方法を選択できるよう改善
環境依存情報ファイル (*.mtud) をユーザ間で共有する、または保存しないように設定するためのプロパティを追加しました。これにより情報ファイルのファイル名にユーザ名を含む/含まないなどを選択できるようになります。
- マイクロコントローラの表示順の改善【RL78】【RH850】
以下のダイアログでのマイクロコントローラの表示順を、アルファベット順、ROM サイズ順にし、マイクロコントローラを見つけやすくしました。
 - プロジェクト作成 ダイアログ
 - プロジェクト変換設定 ダイアログ
 - マイクロコントローラの変更 ダイアログ

(b) ビルド・ツールの機能追加・機能改善

- 次のコンパイラのサポートを追加しました。
 - CC-RH V2.04.00
 - CC-RX V3.04.00
 - CC-RL V1.11.00
- 使用するコンパイラ・パッケージのバージョンアップがある場合に通知表示するように改善
コンパイラのバージョンの変化に気づきやすくするため、ビルドに使用するコンパイラ・パッケージのバージョンに変化があった場合に出力パネルに情報メッセージを表示するようにしました。

(c) デバッグ・ツールの機能追加・機能改善

- 周辺・消費電流シミュレーション機能の対応品種拡充（対象：RL78 ファミリ）
次の周辺機能に対応しました。
 - ・シリアル・アレイ・ユニットの簡易 I²C 機能
 次のマイクロコントローラの消費電流シミュレーションの対応品種を追加しました。

- ・RL78/G23 グループ(注)

注：消費電流シミュレーション機能は一部の品種のみ対応しています。

詳細はリリースノートをご参照ください。（1月20日公開予定）

https://www.renesas.com/cs+_document

RL78/G23 用シミュレータ V1.02.00 リリースノート

- 仮想ボードパネルのサポート部品拡充（対象：RL78 ファミリ）
仮想ボードパネルでサポートする部品を追加しました。
 - ・UART コンソール

詳細はユーザーズマニュアルをご参照ください。（1月20日公開予定）

https://www.renesas.com/cs+_document

CS+ V8.07.00 統合開発環境 ユーザーズマニュアル RL78 デバッグ・ツール編

- シミュレータを更新しました。（対象：RL78 ファミリ）
詳細はリリースノートをご参照ください。（1月20日公開予定）

https://www.renesas.com/cs+_document

RL78/G10 用シミュレータ V3.04.00 リリースノート

RL78/G11 用シミュレータ V2.04.00 リリースノート

RL78/G12 用シミュレータ V2.04.00 リリースノート

RL78/G13, RL78/G13A 用シミュレータ V2.04.00 リリースノート

RL78/G14 用シミュレータ V2.04.00 リリースノート

RL78/G1F 用シミュレータ V1.03.00 リリースノート

RL78/L12 用シミュレータ V1.04.00 リリースノート

RL78/G23 用シミュレータ V1.02.00 リリースノート

- E2 エミュレータ Lite でホットプラグインを使用できない問題を改善しました。（対象：RL78 ファミリ）

- シミュレータ：リードのみ可能な I/O レジスタへの書き込み動作の改善【RH850】

RH850 命令シミュレータでは I/O レジスタのアクセス属性を R/W（リード/ライト可能）とし、一部のレジスタを除き、リードのみ可能な I/O レジスタへの書き込みができるようになりました。これにより IOR パネル上や Python コンソール経由でリードのみ可能な I/O レジスタに疑似的に値を書き込み、シミュレーションを行うことができます。

リードのみ可能な I/O レジスタの書き込みに関する注意事項は、CS+ RH850 命令シミュレータ V5.05.00 リリースノートをご参照ください。(1月20日公開予定)

<https://www.renesas.com/cs+ document>

(d) Python コンソールの機能改善

- Python プロパティの追加と削除を行いました。

詳細はリリースノートをご参照ください。(1月20日公開予定)

<https://www.renesas.com/software-tool/cs#document>

CS+ for CC V8.07.00 リリースノート

(2) CS+ for CA,CX (78K、RL78 ファミリ、V850 ファミリ用)

V4.06.00 から V4.07.00 に更新しました。

詳細はリリースノートをご参照ください。(1月20日公開予定)

<https://www.renesas.com/software-tool/cs#document>

CS+ for CA,CX V4.07.00 リリースノート

3.2 デバイス依存情報

CS+ for CC 用のデバイス依存情報は以下のように更新しました。

3.2.1 CS+ RX デバイス依存情報

V3.07.00 から V3.08.00 に更新しました。

V3.08.00 では、以下の更新を行っています。

(1) 今後の CS+の更新に備えた事前更新

詳細内容は以下の URL で確認してください。(1月20日更新予定)

https://www.renesas.com/cs+/jpn/CSPlus_DevInfo_RX.html

3.2.2 CS+ RL78 デバイス依存情報

V8.06.00 から V8.07.00 に更新しました。

V8.07.00 では、以下の更新を行っています。

(1) サポートデバイスの追加

以下のサポートデバイスを追加しました。

- RL78/F24 グループ

(2) デバイス情報の修正

以下のデバイス情報を修正しました。

- RL78/G23 グループ
- RL78/FGIC

詳細内容は以下の URL で確認してください。（1 月 20 日更新予定）

https://www.renesas.com/cs+/jpn/CSPlus_DevInfo_RL78.html

3.2.3 CS+ RH850 デバイス依存情報

(1) サポートデバイスの追加

以下のサポートデバイスを追加しました。

- RH850/U2A6

(2) デバイス情報の修正

以下のデバイス情報を修正しました。

- RH850/F1KM-S1 グループ
- RH850/U2A グループ

詳細内容は以下の URL で確認してください。（1 月 20 日更新予定）

https://www.renesas.com/cs+/jpn/CSPlus_DevInfo_RH850.html

CS+ for CA,CX 用のデバイス依存情報は以下のように更新しました。

3.2.4 CS+ RL78 デバイス依存情報

V8.05.00 から V8.07.00 に更新しました。

V8.07.00 では、以下の更新を行っています。

(1) デバイス情報の修正

以下のデバイス情報を修正しました。

- RL78/FGIC

詳細内容は以下の URL で確認してください。（1 月 20 日更新予定）

https://www.renesas.com/cs+/jpn/CSPlus_DevInfo_RL78.html

4. アップデート方法

CS+は無償でオンラインアップデートできます。アップデート方法はお持ちのCS+によって異なります。

注意 1. CubeSuite+から、CS+ V3.01.00 以降へのアップデートを行った場合、ビルド・ツール CC-RL が無償評価版として追加されます。

ただし、従来の RL78、78K ファミリ用 C コンパイラパッケージ (CA78K0R、CA78K0) のライセンスでは、CC-RL 無償評価版 の制限は解除できません。

CC-RL 無償評価版 の制限を解除してご使用する場合には、RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ (統合開発環境つき) V1 (CC-RL) の製品版を新たにご購入ください。

注意 2. RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V1(CC-RH)のライセンスでは RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V2 (CC-RH) の無償評価版の制限は解除できません。

RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V2 (CC-RH) の無償評価版の制限を解除してご使用する場合には、RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V2(CC-RH) の製品版を新たにご購入ください。

注意 3. RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ V1、V2(CC-RX)のライセンスでは RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ V3 (CC-RX) の無償評価版の制限は解除できません。

RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ V3 (CC-RX) の無償評価版の制限を解除してご使用する場合には、RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ V3(CC-RX) の製品版を新たにご購入ください。

注意 4. コンパイラ製品のご購入方法の詳細は、6 項をご参照ください。

4.1 CS+ V3.00.00 以降を使用している場合

以下のいずれかの方法でアップデートしてください。

- (1) Windows の [スタート] メニューから Renesas Electronics CS+ を選択し、アップデート・マネージャを起動してアップデートする。(1月20日からサービス開始予定)

注意 ラピッドスタートを有効にして CS+を起動している場合は、CS+を一旦終了した後にアップデート・マネージャを起動してください。

ラピッドスタートにより CS+が Windows 上の通知領域 (タスクトレイ) 内に常駐している場合は、エラーが発生し、以下のメッセージが表示されます。

M0120001

"CubeSuiteW+.exe"

が起動中のため、インストールは中断されました。

次回ツール起動時に再開されます。

- (2) 以下の URL から必要なソフトウェアツールをダウンロードしてインストールする。

(1月20日から公開予定)

<https://www.renesas.com/software-tool/cs#download>

4.2 CubeSuite+ V2.00.00~V2.02.00 を使用している場合

4.1 項と同じ方法でアップデートしてください。

なお、「Renesas Electronics CS+」は「Renesas Electronics CubeSuite+」に読みかえてください。

4.3 CubeSuite+ V1.03.00 以前を使用している場合

CubeSuite+ V1.03.00 以前では、アップデート・マネージャに対応していません。

以下の URL から CS+ for CC V8.07.00 または CS+ for CA,CX V4.07.00 をダウンロードしてアップデートしてください。（1月20日から公開予定）

<https://www.renesas.com/software-tool/cs#download>

5. 無償評価版について

コンパイラ製品を購入する前に、無償評価版で製品の機能や性能を評価できます。

以下の URL から CS+ for CC または CS+ for CA,CX をダウンロードしてください。

(1月20日からインストーラ公開予定)

<https://www.renesas.com/software-tool/cs#download>

なお、インストール後、CubeSuite、CubeSuite+のライセンスまたはコンパイラ製品のライセンスを入力することで製品版として使用することができます。

6. 購入方法

製品開発に使用される場合はコンパイラ製品をご購入ください。

ご注文の際には、以下の情報を最寄りの弊社営業または特約店までご連絡ください。

価格についても同様にお問い合わせください。

CS+で使用できるコンパイラ製品は、次のとおりです。

- RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ professional 版
- RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ standard 版
- RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ professional 版
- RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ standard 版
- RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ professional 版
- RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ standard 版
- RL78、78K ファミリ用 C コンパイラパッケージ
- V850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ

注意. 2022 年 1 月からコンパイラ製品のインストール媒体(CD/DVD)を廃止しました。

インストーラは Web ページからダウンロードが可能です。4 項をご参照ください。

受注型名については、各製品の Web ページをご参照ください。

RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ : https://www.renesas.com/rh850_c

RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ : https://www.renesas.com/rx_c

RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ : https://www.renesas.com/rl78_c

V850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ : https://www.renesas.com/v850_c

RL78、78K ファミリ用 C コンパイラパッケージ : https://www.renesas.com/rl78_78k_c

コンパイラライセンスについては、以下の Web ページをご参照ください。

https://www.renesas.com/compiler_licenses

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Jan.16.22	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したものです。誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。